

2009. 8/28

食品偽装防止検定を開始

ベジタブル&フルーツマイスター協会 10月に第1回試験

「だまされない購買とは」

「食品偽装事故を回避するには」——食の安全・安心への関心が高まる昨今、10月から始まる食品偽装防止検定が業界内で注目されている。日本ベジタブル&フルーツマイスター協会は、食品偽装を見抜く鑑識眼向上を目的とした食品偽装防止検定を10月から実施する。食品メーカー、小売業の購買担当者だけでなく、一般人の受検も呼びかけている。「食品偽装という詐欺

の回避には、流通過程で仕入れる側の知識が問われる。正しい鑑識眼を持ったうえで食品の購買が必要だ」と同協会が語る。

試験内容は、偽装食品を選ばないための知識を問う3級から、食品偽装防止のコンサルタントレベルであるS級まで幅広く設けた。

8月末から9月初めに説明会を実施し、その後、東京会場で10月から検定試験を行う。初年度1000人の受験者数を見込む。

野菜ソムリエの育成をはじめ、食に関する人材育成に尽力する同協会は、HPで試験向けのテキスト販売や試験対策セミナーの受け付けなどを行っている。詳細

食品偽装防止検定試験案内

	対象	合格レベル	受講料 (税込み)
3級	一般生活者	偽装事故の起こりやすい背景・主要なパターンを知っている	7,350円
2級	食品業界で働く方	過去にあった偽装の類似手口を見抜くことができる	12,600円
1級		新手の偽装を見抜くことができる	18,900円
S級		食品偽装防止の分野でコンサルタントができる	18,900円

http://defense.vege-fr.com/kyo (土岐有紀)